

令和2年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営管理演習Ⅰ・Ⅱ		担当教員	八木 孝幸		
	英語授業科目名	Seminar on Business Management TheoryⅠ,Ⅱ		単 位	各4	学 期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定		他との関連			
履修条件	経営管理特論A・Bを同時に履修すること。						
テーマ・副題	経営管理に関する諸理論の研究						
授業の教育目的・目標	経営管理に関する理論の更なる研究とそれを基にした院生自身による研究の完成。						
授業の理解度の達成目標	企業の経営管理について理解を更に深めた上で院生自身により研究を行ってもらい、その成果として2年次終了までには修士論文を書き上げてもらう予定である。						
授業キーワード	「授業展開」の欄を参照のこと。						
授業の内容	基本的には、「国際的マネジメント」と「国際人的資源管理」について研究を行う予定である。						
授業の方法	各回ともゼミ生代表による配布資料のレポートと、その内容を基にしたディスカッションを予定している。またゼミ時間の後半は、2年生による修士論文の内容発表を予定している。						
授業展開	(1年次) 1. 国際的マネジメント／2. 海外直接投資 3. 多国籍企業の国際的競争の歴史の変遷／4. 多国籍企業による組織的デザイン／5. トランスナショナル経営 6. 海外子会社におけるマネジメント／7. 国際的マーケティング／8. ものづくりにおける国際的拠点の展開 9. 研究開発における国際化／10. 国際的資源管理の概要 11. 多国籍企業と国際化／12. 人的資源管理の役割 13. 国際人的資源管理の役割／14. 地域別人的資源管理の特徴 15. 前期まとめ (2年次) ：修士論文のテーマ設定と内容の指導		〈前期〉	(1年次) 16. 国際的人材配置／17. 国際的人材育成／18. 国際的報酬 19. 国際的人事評価／20. 国際的労使関係 21. 海外派遣者の管理／22. 国際人的資源管理の戦略性 23. 多国籍企業における社内言語とコミュニケーション 24. 人的資源管理と国際的M&A 25. 新興国の多国籍企業における人的資源管理 26. 日本企業における国際人的資源管理／27. 国際的連携 28. 異文化管理と多様性／29. 日本企業における国際化の展望 30. 後期まとめ (2年次) ：修士論文の作成指導		〈後期〉	
成績評価方法	レポート等の評価（70%）及び講義への取り組み姿勢（30%）によって総合的に評価する。						
成績評価基準	総合点が80点以上をA、79～70点をB、69～60点をC、それ以下をDとする。なお、無断欠席が1／3以上となった者はE評価とする。						
テキスト	初回演習にて指示する予定である。						
参考図書	適宜、指示する予定である。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	資料を事前に配布するので、次回演習までに資料を読んで2時間以上の予習をしておくことが望ましい。また、事前にゼミ生ひとりりを指名して資料内容に対するレポートを行ってもらう予定でいるので、指名されたゼミ生は準備（レジюме等の資料作成）が必要となる。						
学生へのメッセージ	大学院での主役はあなたです。積極的に演習へ参加してくれる院生の履修を期待しています。						
オフィスアワー	担当講義多数につき、院生による質問・相談はEメールにて随時受け付ける。						
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (代)		メールアドレス	takayuki@jobu.ac.jp		
人数制限	特になし。						

